

沖縄における地域住民主導型 ニューツーリズムを探る

～持続可能な島社会を担う地域リーダー人材育成セミナー～

大島順子 琉球大学観光産業学部 准教授

プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介
プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介
プロフィールおよび講師紹介

Linda Cox ハワイ大学 OOO

プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介
プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介プロフィールおよび講師紹介
プロフィールおよび講師紹介

開催日時：2014年 2月21日（金） 10:00-16:00

場 所：科学技術大学院大学シーサイドハウス

セミナールーム 恩納村字恩納7542 (旧白雲荘)

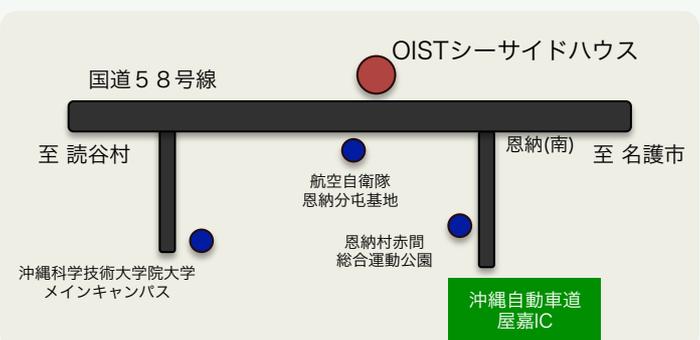
参加費無料：事前申込願います（当日受付も可）

同時通訳あり

※近くに飲食店がありません。

持参されるか、お弁当(¥500)の注文も可能です。

参加申込時にお伝えください。



主催：特定非営利活動法人 沖縄語学センター

後援：沖縄県企画部 科学技術振興課

琉球放送、琉球新報、沖縄タイムス

お問合せ先

特定非営利活動法人沖縄語学センター

Tel：098-943-1852

地元住民と直接ふれあえる「まちあるき」や「民泊体験」は、一般的な観光ツアーでは得られない魅力を持っており、その成功の地元住民への経済的還元の可能性から「ニューツーリズム」と呼ばれ多くの自治体において取組が検討されております。更に、エコツアーを含めた、様々な形のニューツーリズムの開発は地域活性のキッカケの一つにもなり、県内の成功事例からもその効果が期待されます。

本セミナーでは1990年代に西洋から日本に伝わったアグリツーリズムが、国内でグリーンツーリズムとして発展した経緯を踏まえ、先進地イギリスの過去30年のアグリツーリズムへの取り組みの結果を東西センターの専門家が分析評価すると共に、商業観光の飽和から新たなニッチのツーリズム（ニューツーリズム）の掘り起しが注目されているハワイでのニューツーリズムの現状を伝えることで沖縄県の地域発展に役立てます。

また、県内で発展した各地域のニューツーリズムの事例を紹介し、これまでの発展の経緯や現状、今後の展開のあり方、必要な人材の育成について探ります。

キーワード： 地域開発及び地域人材育成、ニューツーリズムによる地域おこし、自然や景観保護に関する知識や教養の重要性、地域主導型の開発、地域インタープリター及び地域開発者の要件

プログラム

- 10:00～ 開会挨拶 セミナー概要の説明
- 【基調講演】
- 10:05～ 基調講演Ⅰ タイトル
大島順子 琉球大学観光産業学部准教授
- 10:50～ 基調講演Ⅱ タイトル
Linda Cox ハワイ大学
- 11:35～ 休憩
- 【海外事例発表】
- 11:40～ 海外事例発表Ⅰ ハワイにおけるニューツーリズム
発表者氏名および所属
- 12:00～ 海外事例発表Ⅱ イギリス農村地帯アグリツーリズムによる農村救済への挑戦
発表者氏名および所属
- 12:20～13:30 昼食
- 【県内事例等発表】
- 13:30～ 沖縄県の取組みについて
- 13:50～ 県内事例発表Ⅰ 離島過疎地域活性化における実例を通して-伊江島民泊事業-
沖縄県観光アドバイザー 山城克巳
- 14:10～ 県内事例発表Ⅱ 東村のエコツーリズムによる地域おこし
発表者氏名および所属
- 14:30～ 県内事例発表Ⅲ 地域に根付く観光地づくり
宜野座村観光推進協議会 事務局長 仲間 赴人
- 14:50～ 県内事例発表Ⅳ 糸満市米須における地域おこし（発表依頼）
発表者氏名および所属
- 15:10～ 休憩
- 【総合討論】
- 15:15～16:00

申込方法

氏名、電話番号、住所、電子メール、所属機関、弁当注文の有無を下記申込書に記入し、FAXにて送信するか、メール、電話にてお申し込みください。

申込期限

2014年2月19日（水曜日）以降は当日会場にて受付してください。

申込先

特定非営利活動法人 沖縄語学センター

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-2-17 3F TEL: 098-943-1852 FAX: 098-943-1853

E-mail: olc@okilc.org

沖縄における地域住民主導型ニューツーリズムを探る 参加申込書

①フリガナ		③電話番号	
②氏名		⑤E-mail	
④住所		⑦弁当注文 ○で囲む	有 無し
⑥所属機関 ・部署		¥500は当日お支払いください	